

認定された里親の状況

資料 6

平成28年度中に認定された養育家庭及び養子縁組里親の認定時の状況については、以下のとおりとなっている。

調査項目		養育家庭	養子縁組里親	分析結果	
集計対象家庭数		59家庭	77家庭	養子縁組里親の認定件数は、養育家庭の約1.3倍となっている。	
平均年齢	里父	約47歳	約41歳	養子縁組里親の方が平均年齢は低い。また、養育家庭では里父、養子縁組里親では里母の方が平均年齢が高い。	
	里母	約45歳	約42歳		
同居している実子がいる割合	割合	約32%	約3%	養子縁組里親の方が実子と同居している割合は低く、大きな差がある。このことから、実子がないことが養子縁組里親を申請する一因となっていることが推測される。	
共働きの割合	パート含む	約66%	約78%	養子縁組里親の方が養育家庭より共働きの割合が高い。これは、養子縁組里親の方が実子がいる割合が低いためと考えられる。	
	パート除く	約49%	約61%		
居住環境	平均居室数	約2.9室	約2.8室	居室数、居室面積ともに養育家庭の方が養子縁組里親より高いが、大きな差は見られない。	
	平均居室面積	約18.2畳	約17畳		
希望児童性別の割合	男児	約5%	約1%	養子縁組里親の方が児童の性別を特に希望しない割合が高い。このことから、養子縁組里親は、性別に拘らず、児童を受託したいという思いが強いことが推測される。また、養育家庭、養子縁組里親ともに男児より女児を希望する割合が高い。	
	女児	約24%	約10%		
	不問	約71%	約89%		
希望児童年齢	平均値	約5.8歳	約1.9歳	養子縁組里親の方が児童の希望年齢は低く、大きな差がある。これは、特別養子縁組の養子の要件が6歳未満と民法で定められているためと考えられる。	
	希望年齢割合	0歳	約7%		約23%
		1～3歳	約35%		約57%
		4～6歳	約22%		約20%
		7～9歳	約13%		—
		10～12歳	約10%		—
		13～18歳	約13%		—